



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2020～2021年度 RI会長 ホルガー・クナーケ  
RIテーマ ローターは機会の扉を開く

クラブテーマ「思いはひとつ」

会長 加藤正幸

副会長 米山晴敏 幹事 服部光弥

第1469回 例会  
2021.3. 26(金)晴

司会 大庭靖貴君  
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

## 会長挨拶

会長エレクト 米山晴敏君



こんにちは、加藤会長がお休みですので、代理で話しをさせていただきます。

私が今、せせらぎで、感じていることがあります。コロナ禍で加藤年度はすごいな！せせらぎの奉仕は進化しているな！と感じています。

何故かという今、私はRLIのロータリーの研修で2620地区のクラブの方々とzoomで意見交換をしていて、感じた事です。残念ながらというか、当然ながら多くのクラブはコロナ禍で奉仕活動がままならない状況です。

せせらぎの国際奉仕は『カンボジアでの井戸設営、”昨年まで雨水を飲んでた子供たちが井戸水を飲んでいます”母国へ帰れない、カンボジア留学生への食料支援』をしました。せせらぎの社会奉仕は『子ども食堂活動への支援、フードパントリーへの協力(食料SOSの備蓄)』をコロナ禍でせせらぎは実行しているからです。

次年度の2620地区の活動の重点目標に『ロータリー奉仕デー』の創設というのがあります。『複数のクラブや団体と共働して、主催でも協賛でも協力でもいい、他団体と合同で奉仕活動をする、そして、その事業をマスメディアに載せる』とあります。加藤年度ではもうやり遂げています。

新聞等メディアで見たとありますが、3月11日に狩野川記念公園と東北被災地5か所をzoomとYouTubeで中継を行いました。主催、協賛でもなく、3110本の灯火、3500枚の応援メッセージに当クラブは協力しました。この事業の最初はヤマネコ学舎代表の市川さんら数人で始めました。その奉仕の芽を杉山順一君が社会奉仕委員会に持ち込み、クラブの有志が応援メッセージを、書き、集め、設営を手伝いました。又、当クラブの東北大震災復興支援活

動時のパネルの設置もしてくれました。市川さんから『せせらぎ三島RCの皆さんありがとうございました』とお礼の言葉がありました。後日、協賛2団体からもお礼の言葉が届いたそうです。

奉仕の芽を持ち込み、実行してくれた、杉山順一君、社会奉仕委員会の皆さんを誇りに思うと、同時に、そういうことが即、実行出来るクラブに、自分が在籍している事に、感謝しています。

## 出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	23/29	79.30%	23/29	79.30%
今回	19/29	65.52%	会員総数	33名

### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

大村君、加藤君、小島君、篠木君、田村君、土屋君、中本君、原君、山口(雅)君、渡邊君

(\*出席免除会員の欠席者 片野君、田中君、中村君、山本君)

## 幹事報告

幹事 服部光弥君

2週間ぶりの例会となります。

先ずもちまして病氣療養から復活？された山口辰哉さんと本日改めてお会いできて嬉しく思います。これからも元氣な「辰哉節」を期待しています。

さて、先ほど会長挨拶にて副会長米山さんからのご挨拶にありましたが3月11日、杉山順一君そして藤川社会奉仕委員長ほかボランティアにて数名の皆様が「3.11」事業にご尽力いただき、大変感謝申し上げます。また、皆さまにはなかなかお伝えする機会がありませんでしたが、本年度米山記念館副委員長に外向していただいている矢野君より、米山記念館の清掃が必要だと相談をいただき、裾野RCとの合同奉仕事業として地区補助金を申請した事業も無事に実施することができました。コロナ禍の中で例会を中止するこの事態にもかかわらず個々にロータリー運動に邁進している皆様に敬意を表します。

次回4月2日の例会では地区からの依頼事項である「クラブPRビデオ」を公共イメージ委員会の遠藤委員長の基、撮影致しますのでよろしくお願ひいたします。

## 卓話

小林 勝君

全国で住宅会社が約4万社あるそうです。そのうち、年間10棟以上施工している会社は約5千社だそうです。

これを静岡県で調べますと、10棟以上施工している会社は130社、20棟以上ですと70社です。

我々、中小の会社は大きな問題を抱えています。それは、全国の住宅着工棟数、約90万戸の45%を年間200棟以上施工している大手ハウスメーカーが独占していることです。残り55%を全会社数の大部分を占める我々、中小の施工会社が施工しているのです。

しかし、大手ハウスメーカーの中でも地殻変動が始まっており、長い間、戸建住宅の王者と言われてきた積水ハウスが一条工務店にトップの座を奪われてしまいました。

また、建売住宅専門の飯田産業も年間3千棟も着工棟数を減らし、新興勢力のオープンハウスの躍進を許しています。

我々、中小工務店がこれから生き残る為にはターゲットを絞り込み、資金を集中しなければ生き残れません。

そこで今日は、これから消費の柱となるであろう世代の話します。

10年くらい前ですが、ミレニウム世代は圧倒的な購買力を持つ世代と騒がれていました。

しかし、今では消費のピークは過ぎています。

次に登場したのは、パワーシニアと言われた世代です。

年齢的には75才前後の人々ですが、この世代の人々は年金の減額前ですので夫婦で40万以上もらっている金持世代です。

しかし、今となるとその資金は子供の為、孫の為に使われてしまい、やはり消費のピークは過ぎています。

これから有望とされる世代は『パワーカップル』と言われる夫婦、共働きの人々です。

これからは、このパワーカップルに焦点を絞り、販売を仕掛けていったらどうでしょうか。

健闘を祈っています。

## おめでとう

会員誕生日	3月26日	石井和郎君
入会記念日	1月27日	遠藤修弘君
	3月28日	石井司人君



## スマイルボックス

大村典央君：一昨日のゴルフコンペで107で優勝しました。今年中に100を切ってもう一度優勝を目指して練習します。優勝スマイルします。

大庭靖貴君：一昨日のゴルフコンペでは多くの皆様方にご参加いただきありがとうございました。穏やかな気候の中、義理の母が2位になりましたので代行でスマイルします。次回は5月16日(日)です。ご参加よろしくお願いたします。

高村勝則君：先日のゴルフコンペで3位入賞致しました。天候とメンバーも良く楽しいゴルフでした。ありがとうございました。

山口辰哉君：お久しぶりです。

岡 良森君：本日、午後から国際交流協会の活動として、三島北高箏曲部と姉妹都市向けの学生のビデオレターを作成してきます。ちなみにアメリカ・パサディナ市、ニュージーランド・ニュープリマス市、中国・麗水市が姉妹です。

服部光弥君：ゴルフ大会、ベスグロでした。スマイルします。

杉山順一君：3.11伊豆の国市からエール、皆さんの協力で何とか出来ました。ありがとうございました。

伊丹雅治君：静岡県議会2月議会が無事に閉会しました。

## PHOTO GALLERY

